

あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま



広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2023

12

NO.856



ひとのうごき

人口 4,315人 (±0)
男 2,184人 女 2,131人

世帯数 2,122世帯 (-1)

11月24日現在 ()内は前月比

- 2 ひとのうごき
- 3 令和5年度厚真町表彰式
- 4-5 令和5年厚真町文化祭
- 6-8 町からのお知らせ
- 9 公共施設等 年末年始ガイド
- 10-11 国民年金
- 12-13 まちの話題
 - 14 安平・厚真行政事務組合
 - 15 防災のページ
- 16-17 保健の掲示板
- 18 健康情報
- 19 子育て支援センター／まちのアイドル 野菜アッププロジェクト
- 20 厚高インフォ／よりみち通信
- 21 将来の夢／地域おこし協力隊
- 22 町民の活躍／こぶしの湯あつま 住宅用火災警報器を設置しましょう
- 23 情報ひろば／町職員の人事異動
- 24 ATSUMA LOVERS

COVER 今月の表紙



上厚真サテライトシェアオフィスで10月22日、町が後援した「おやくワークショップDay」が開かれました。来場者は、工作やフィンランドのゲーム「モルック」の体験を通じて親睦を深めました。

令和5年度
厚真町
表彰式

令和5年度厚真町表彰式が11月1日、総合福祉センターで行われ、地域振興や教育・防災などに尽力した13個人・団体に賞状と記念品が贈られました。

受賞者を代表して自治功労賞の白西善博さんは、一身に余る光栄です。町民の皆さま、農業者の皆さま、農協、町の指導があつてこそ成し遂げられました。と謝辞を述べました。

産業貢献賞 小納谷 誠司さん〔表町〕



厚真町商工会理事としての職責を担い同副会長のほか、厚真町都市計画審議会委員や厚真町まちづくり委員会委員などを歴任し、商工業振興と町勢発展に貢献されました。

善行賞 森本 早苗さん〔新町〕



多年にわたり、厚真町交通安全指導員として町民生活の保護に貢献されたほか、厚真町教育委員や厚真町婦人団体協議会役員などを歴任し、本町の教育振興に貢献されました。

善行賞 幅田 洋司さん〔表町〕



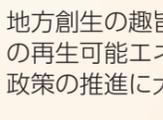
多年にわたり、空手道の指導者として青少年の健全育成に取り組まれるとともに、第2回JKJO全日本シニア空手道選手権大会年齢別軽量級の部に優勝という好成績を収められました。

善行賞 あつまっふる〔本郷〕



多年にわたり、車いす寄贈活動を継続するとともに胆振東部地震被災者に向け体操教室を実践し、町民の健康維持や地域福祉の向上に寄与されました。

善行賞 前澤 友作さん〔千葉県〕



地方創生の趣旨をもって多額の金員を寄付され、本町の再生可能エネルギーの実装とカーボンニュートラル政策の推進に大きく寄与されました。

栄誉賞 川村 羽海さん〔上厚真〕



優れた技術とたくましい精神力をもって第77回国民体育大会少年B女子円盤投げにて、厚真町民を元気づける全国2位という好成績を収められました。

栄誉賞 兼本 洸堃さん〔鯉沼〕



優れた技術とたくましい精神力をもって第77回国民体育大会少年B男子円盤投げにて、厚真町民を元気づける全国3位という好成績を収められました。

栄誉をたたえて 山崎 桜さん〔鹿沼〕



優れた技術と発想をもってみんなの牛肉料理甲子園にて会長賞、第9回山菜料理コンクールにて最優秀賞という好成績を収められました。

自治功労賞 白西 善博さん〔表町〕



14年にわたり、いぶり農業共済組合組合長理事などの要職を担うなど農業共済制度の普及推進に尽力されたほか、厚真町農業委員会委員として本町の農業農村振興に貢献されました。

自治貢献賞 吉岡 茂樹さん〔豊丘〕



多年にわたり、厚真町議会議員の職責と同副議長、監査委員などの要職を担い、卓越した識見と指導力で地方自治の発展伸張に貢献されました。

自治貢献賞 大捕 孝吉さん〔軽舞〕



多年にわたり、厚真町議会議員の職責と監査委員などの要職を担い、卓越した識見と指導力で地方自治の発展伸張に貢献されました。

社会貢献賞 中田 敏文さん〔本郷〕



多年にわたり、厚真町交通安全協会理事として交通道徳および遵法精神の普及啓発に取り組み、町民生活の安全安心の向上に貢献されました。

社会貢献賞 厚真町交通安全指導員会〔京町〕



昭和49年の発足以来、街頭における交通安全指導を中心に交通安全運動の普及啓発と交通事故防止活動に尽力し、令和5年8月の「交通事故死ゼロ2000日」達成に貢献されました。

厚真町公式SNS



お知らせや最新情報を発信しています！

広報あつまはインターネットでも！



Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



厚真町文化祭

令和5年度厚真町文化祭が11月3日と4日の2日間、総合福祉センターと厚南会館をメイン会場に開かれ、延べ約1200人の町民が文化に触れ合いました。

両会場には、こども園や小・中・高校に加え、陶芸や生け花、書道など各文化サークルなど約30団体から、昨年より401点多い1322点の作品が展示され、個性豊かな作品が来場者の目を惹き寄せました。

また、総合ケアセンターゆくりでは3日、厚真ライオンズクラブ主催の中学生意見発表会が行われ、中学生4人、高校生1人が日常生活の経験に基づく意見を発表しました。



①鮮やかな筆運びの書作品 ②あでやかな生け花作品 ③放課後児童クラブの作品 ④ひと針ごとに真心を込めた刺しゅう作品 ⑤作品が所狭しと並んだ総合福祉センター大集会室 ⑥来年のえとも並べられた陶芸作品 ⑦風景やスポーツなどを紹介した写真作品 ⑧温かさを感じる手芸サークル夢遊布の手作り作品 ⑨ドライフラワーなども紹介 ⑩和室で行われた裏千家ミニ茶会席 ⑪来場者が試食して投票したレシピコンテスト ⑫手作りのでんでん太鼓で遊ぶ児童たち ⑬厚真中学校1年の日西楓さん ⑭表彰式を終えて記念撮影する関係者のみなさん ⑮輪ゴムを使って迷路を作るこどもたち ⑯プラネタリウム投影室で上演された人形劇

①息びったりの音を奏でた厚真郷芸保存会の和太鼓 ②拍手を浴びた日本舞踊こども教室 ③軽快なサウンドを響かせた町民吹奏楽団 ④5曲を披露したコロヘ・レイアロハの皆さん ⑤多彩な技で会場を盛り上げた厚真けん玉クラブ ⑥静かな息遣いで舞う日本舞踊こども教室の演舞 ⑦渾身の舞いを披露した詩吟・吟舞同好会の演舞 ⑧真心を込めたあつま手話の会「てのひら」のステージ ⑨自慢ののどを披露する宮坂町長 ⑩手拍子が起きた遠藤教育長のステージ

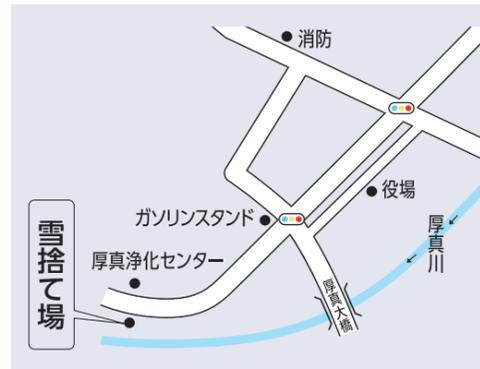
除雪の季節が始まります

建設課 土木グループ ☎ 27-2451

除雪作業にご理解とご協力をお願いします。

雪捨て場について

- 雪捨て場は右図のとおり、厚真川右岸の厚真浄化センター手前(河川敷)に確保していますのでご利用ください。
- 搬入の際はゴミや土砂などを混入しないようご協力をお願いします。



皆さまにお願い

- 除雪の妨げとならないよう、町道や道道、歩道に車などの障害物を置かないようにお願いします。
- 迅速かつ効率的に道路の通行を確保することを優先して作業しているため、自宅出入り口前に雪が残ってしまう場合があります。ご自宅に残ってしまった雪は、ご自身で除雪するよう、ご協力をお願いします。

子育て短期支援事業 「ショートステイ・トワイライトステイ」

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

保護者の病気や出産・育児疲れなど、家庭で一時的に養育することができないお子さんを預る事業です。

利用できる保護者

町内に住む0～18歳未満のお子さんのいる保護者で、次のいずれかに該当し、ほかに養育する人がいない方

- ①疾病
- ②育児疲れ、育児不安、他の家族の看病疲れなどの身体的または精神的事由
- ③出産、看護、事故、災害、失踪などの家庭養育上の事由

預かり先

町が委託する施設など

利用申込

利用を希望される方は住民課窓口でご相談ください

※事前の申請が必要です。

※受入施設の空床状況や児童が病気等のため専門的な看護等を必要とする場合など、受け入れをお断りする場合があります。

利用料金

保護者の所得や児童の年齢に応じて以下のとおり一定の負担があります

【負担区分】

- ①生活保護世帯(母子、父子家庭等で非課税世帯を含む)
- ②市町村民税非課税世帯(母子、父子家庭等で課税世帯を含む)
- ③その他の世帯

短期入所生活援助(ショートステイ)

	負担区分		
	①	②	③
2歳児未満慢性疾患児		1,000円	4,300円
2歳以上児	0円	1,000円	2,300円
緊急一時保護		0円	0円

夜間養護等(トワイライトステイ)

	負担区分		
	①	②	③
2歳児未満慢性疾患児		300円	900円
2歳以上児	0円	300円	900円
緊急一時保護		350円	2,100円

住宅関係の補助制度

建設課 都市施設グループ ☎ 27-2325

地震対策と地球温暖化防止のための住まいの整備にかかる費用の一部を補助します。

①既存住宅耐震改修費補助

補助対象

昭和56年5月31日以前に建設した住宅の耐震改修工事

補助金額 上限30万円

②住宅太陽光発電システム設置補助

補助対象

- (1) 発電余剰電力の売買契約ができる、または発電電力をすべて自家使用とする10kw未満の太陽光発電システムの設置
- (2) 既存の太陽光発電システムに付加して蓄電池設備を設置
- (3) 10kw未満の太陽光発電システムと蓄電池両方を設置する場合(未使用品に限る)

※令和5年4月1日以降の設置かつ令和5年度内に工事が完了し電力会社との電力需給が開始できるシステムであること

補助金額 設置工事費の30%

- (1) 限度額30万円
- (2) 限度額50万円
- (3) 限度額80万円

※北海道が実施する共同購入事業の併用可能

③ペレットストーブ等購入費補助

補助対象

住宅に設置する木質ペレットやまき等を燃料として、本体材質が鉄製や中鋼板と同等かそれ以上の耐久性を有する暖房器具の購入

補助金額

- ・町内で購入
本体購入価格の2分の1(限度額15万円)
- ・町外で購入
本体購入価格の2分の1(限度額10万円)

④住宅リフォーム推進補助

補助対象

補助制度①～③の工事等と併せて実施する住宅の改修または模様替えの工事
※住宅リフォームだけでは該当になりません
※併用する工事によって限度額が変わります

補助金額 リフォーム費用の5分の1

- ①の工事と併用:限度額45万円
- ②③の工事と併用:限度額30万円

⑤住宅用LED照明器具等購入補助

補助対象

住宅用のLED電球、蛍光灯型LEDランプ、LED照明器具の購入および取り付け費用(町内の商店等からの購入限定で、世帯で1回のみ)
※平成25年から27年に申請した方も対象

補助金額 本体購入価格の3分の2

※限度額4万円

①～⑤ 共通補助要件

- ・町税の滞納がない方が対象です。
- ・町内の住宅(併用住宅の場合住宅部分に限る)に施工・設置する事に限ります。
- ・募集期間は令和6年3月22日(金)まで。ただし、募集は予算の範囲内で行うため、先着順です。予算の範囲を超えた時点で補助事業は終了となります。





公共施設等 年末年始ガイド



〈町の機関〉

役場	☎27-2321
休み	12月30日(土)～1月4日(木)
上厚真支所	☎28-2311
休み	12月30日(土)～1月4日(木)
厚南会館	☎28-2311
休み	12月30日(土)～1月4日(木)
総合福祉センター	☎27-2327
休み	12月30日(土)～1月4日(木)
総合ケアセンターゆくり	☎26-7871
休み	12月30日(土)～1月4日(木)
総合ケアセンターゆくり 機能訓練室	☎26-7871
	12月29日(金)…12時まで開館
休み	12月30日(土)～1月4日(木)
青少年センター・創作館	☎27-2495
休み	12月30日(土)～1月4日(木)
スポーツセンター・スタードーム	☎27-3775
休み	12月30日(土)～1月4日(木)
こぶしの湯あつま	☎26-7126
	12月31日(日)・1月1日(月)
	[入浴]10時～18時
	[食事]休み
	1月2日(火)・1月3日(水)
	[入浴]10時～20時
	[食事]11時30分～14時、17時～19時30分(ラストオーダー)
まちなか交流館	☎29-7022
休み	12月30日(土)～1月4日(木)

〈交通〉

あつまハイヤー	☎27-2311
	12月31日(日)17時まで営業
休み	1月1日(月)～1月5日(金)
デマンド交通「めぐるくん」	☎29-7710
休み	1月1日(月)～1月2日(火)

水道凍結時の
連絡先
対応可能時間：9時～17時

12月29日(金)・12月30日(土)	(有)木本建設 齊藤	☎090-3392-0966
12月31日(日)・1月1日(月)	(株)厚信電機 寺坂	☎090-1528-5040
1月2日(火)・1月4日(木)	(株)成友設備	①横川 ☎080-2870-5105 ②沖田 ☎090-2694-0090
1月3日(水)・1月5日(金)	(株)進興工業	①内海 ☎090-7654-2714 ②吉田 ☎090-1642-7944

〈病院〉

あつまクリニック	☎27-2422
休み	12月29日(金)午後～1月3日(水)
厚真歯科	☎27-2912
休み	12月28日(木)～1月4日(木)
桂歯科クリニック	☎26-7888
休み	12月29日(金)午後～1月4日(木)

〈郵便・金融〉

厚真郵便局	☎27-2661
窓 □	休み 12月30日(土)～1月3日(水)
ATM	12月30日(土)…9時～14時稼働
休み	12月31日(日)～3日(水)
上厚真郵便局	☎28-2360
窓 □	休み 12月30日(土)～1月3日(水)
ATM	12月30日(土)・31日(日)…9時～17時稼働
	1月1日(月)～3日(水)…9時～14時稼働
軽舞郵便局	☎28-2451
窓 □	休み 12月30日(土)～1月3日(水)
ATM	12月30日(土)…9時～12時30分まで稼働
休み	12月31日(日)～3日(水)
苫小牧信用金庫 厚真支店	☎27-2236
窓 □	休み 12月30日(土)～1月3日(水)
ATM	
農協厚真支所	☎27-2241
窓 □	休み 12月30日(土)～1月3日(水)
ATM	
農協上厚真ATM	☎27-2241
ATM	休み 12月30日(土)～1月3日(水)

〈ごみ・くみ取り〉

ごみ(行政事務組合)	☎0145-22-3151
収集	休み 12月29日(金)～1月3日(水)
搬入	
し尿くみ取り(衛生組合)	☎0145-42-2120
休み	12月30日(土)～1月4日(木)

町からのお知らせ

住民課 町民生活グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

住宅街は時速30km以下で走行を!

町では、特に住宅地内を通行するドライバーに「減速運転」を呼びかけています。

住宅地内の道路は、町が道路管理者ですが、最高速度の規制や信号機の設置などは、道路交通法に基づき都道府県公安委員会が行っています。道路管理者は、道路交通法では規制できない道路について、地域住民の交通安全対策として看板を設置し、減速運転を喚起しています。

住宅地内を走行するドライバーの皆さんには「危険予測運転」(急に人が飛び出してくるかもしれない運転)を心掛け、時速30km以下の走行をお願いします。

町は8月17日に「交通事故死ゼロ2000日」を達成しました。今後もこの記録を更新するために安全運転の励行をお願いします。



外出するときに玄関先で交通安全を気にかけていますか?

警戒心は低くありませんか?

ドライバーだけでなく、歩行者も注意が必要です。



スマホで町の情報が受け取れる! 町公式LINEをご活用ください

まちづくり推進課 企画調整グループ ☎27-3179

厚真町LINE公式アカウントを運用しています。

受信設定で必要な情報が届きます

災害時の緊急情報や災害支援情報、イベント情報などを配信しています。

[配信内容]

- ・災害時の緊急情報
- ・災害支援情報
- ・町政情報
- ・ごみ収集カレンダー など

※受信設定のアンケートで質問に回答すると、受信したいメッセージだけを受け取ることができます。受信設定は、いつでも変更することができます。

各種証明書の請求ができます

マイナンバーカードを用いて、住民票など各種証明書も請求できます。請求された証明書は、郵送でお届けします。

利用方法

LINEを起動して、以下のいずれかの方法で厚真町公式LINEを友だち登録してください。

- ①厚真町公式LINEのID「@atsuma」を検索して友だち追加する
- ②右のQRコードを読みとり友だち追加する



お願い

- ・当アカウントへいただいた投稿等に対して、個別に回答はできません。あらかじめご了承ください。
- ・スクリーンショット画像をインターネットなどに掲載すると、情報に変更があった場合に反映されません。必ずリンク先(URLなど)を掲載してください。

国民年金

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、しくみなどを紹介します。



令和5年の社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されています

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象です。年末調整や確定申告で、国民年金保険料を申告するために控除証明書をお使いください。

今年1月1日から10月2日までの間に国民年金保険料を納付された方には、10月26日から11月上旬にかけて順次控除証明書を発送しています。また、今年10月3日から12月31日までの間に、国民年金保険料を納付された方には、来年2月上旬に控除証明書を発送する予定です。

[控除証明書に関する問い合わせ]
 苫小牧年金事務所 ☎0144-36-6135
 ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004
 (固定電話以外からの場合：03-6630-2525)

控除証明書をなくしてしまっただけですが、再発行できますか？

再発行は可能です。紛失などにより再発行が必要な場合は、「ねんきん加入者ダイヤル」または「苫小牧年金事務所」へお問い合わせください。

再発行の手続きの際には、年金手帳など基礎年金番号が分かるものをお手元にご用意ください。また、「ねんきんネット」のIDを取得している方は、「ねんきんネット」からいつでも再発行の申請ができます。

控除証明書が届きません

今年中(1月1日から10月2日まで)に国民年金保険料を納めているのに控除証明書が届いていない方は、「ねんきん加入者ダイヤル」

控除証明に関するQ & A

または「苫小牧年金事務所」へお問い合わせください。なお、今年10月3日から12月31日までの間に、令和5年中の国民年金保険料を納められた方については、令和6年2月上旬に控除証明書を送りする予定です。ご注意ください。

家族(大学生の子どもなど)の国民年金保険料を私親が納めています。

ご自身の社会保険料と合わせて申告してください。配偶者やご家族の負担すべき国民年金保険料を納めたときは、納めた方がその保険料を申告することができます。

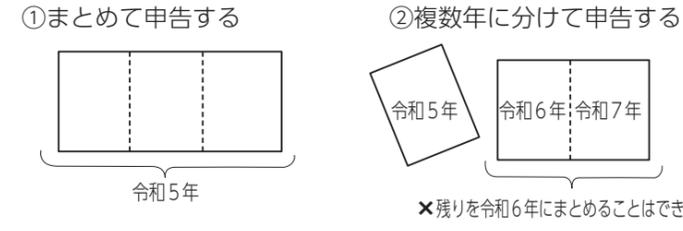
令和5年に13月以上の国民年金保険料を前納した場合の保険料控除はどのように申告するの？

13月以上の前納により納めた国民年金保険料を所得より控除する場合は、以下の方法のいずれか1つを選択して申告してください。

①全額納めた年に控除する
 日本年金機構より送付された「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」下部の3年分3枚の証明書は、切り離さず添付して申告してください。申告額は納付済額となります。

②各年分の保険料に相当する額を複数年に控除する(複数年に分けて申告する)
 日本年金機構より送付された「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」下部の3年分3枚の証明書のうち、令和5年分の1枚を切り離して申告にご使用ください。

残りの2枚の証明書は、令和6年、令和7年の申告時に使用しますので、大切に保管をお願いします。なお、分割して申告をご希望の場合、3年分を3回に分けて申告いただき、分割を申告した翌年に残りの分をまとめて申告することはできませんのでご注意ください。



【例】口座振替で24カ月分(令和5年4月分～令和7年3月分)38万5,900円を前納した場合

申告年	申告対象期間・申告額
①令和5年	令和5年4月～令和5年12月(9カ月分) 38万5,900円×(9カ月/24カ月) = 14万4,713円
②令和6年	令和6年1月～令和6年12月(12カ月分) 38万5,900円×(12カ月/24カ月) = 19万2,950円
③令和7年	令和7年1月～令和7年3月(3カ月分) 38万5,900円-①-②=4万8,237円

※上記の例の場合、令和5年に分割して申告し、残りの分(15カ月)をまとめて令和5年に申告することはできません。令和5年、令和6年、令和7年の3年に分けての申告が必要です。

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

国民年金保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードやインターネットなどを利用しての納付、便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内しています。未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、住民課町民生活グループへご相談ください。

令和5年度の国民年金保険料
月額16,520円

納付は口座振替が便利です。また、前納すると割引があります。詳しくは、住民課町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内)まで。

相談・問い合わせ

住民課 町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871
 日本年金機構苫小牧年金事務所 ☎0144-36-6135

吉野地区で胆振総合振興局や自動車販売会社が桜を植樹

10月24日は、胆振総合振興局主催の「震災復興祈念 さくら植樹会」が開かれ、こども園つみきの園児20人や町民ら44人が参加しました。胆振総合振興局の関俊一局長は「記憶を風化させることなく、将来、吉野地区で桜が咲き続けることを望みます」とあいさつし、エゾヤマザクラ30本を植えました。



また、10月30日には南北海道スズキ販売株式会社の栗橋和幸代表取締役社長とスズキアリーナ有明の吉原貴久店長らが、エゾヤマザクラ5本を植樹しました。昨年に続き、展示会での販売益の一部を植樹の寄付に充てました。



(上)メッセージを手に記念撮影する栗橋社長と社員
(左)植樹を終えて記念写真に納まる参加者の皆さん

「君の椅子」写真コンテスト作品を紹介

新たな生命の誕生に感謝を込めた「君の椅子」プロジェクトの写真コンテスト入賞作品が、総合ケアセンターゆくりの玄関ホールで紹介されました。

プロジェクトは今年で18年目を迎え、厚真町や剣淵町など道内外の11自治体が参加しています。町は、これまでに延べ141人の新生児に椅子を贈りました。

3年ぶりのフォトコンテストには、数多くの作品が寄せられ、11点が受賞しました。町内からは、初めて君の椅子に座ってカメラ目線で笑顔を見せる写真が厚真町長賞を受賞しました。



君の椅子や受賞作品が紹介されたフォトコンテスト



厚真市街地の交差点で交通安全を呼びかける参加者

厚真市街地で冬の交通安全運動街頭啓発

冬の交通安全運動初日の11月13日、厚真市街地で交通安全推進委員会主催の「セーフティコールあつま」が行われ、事業所や各種団体、厚真高校生など約120人が交通安全を呼びかけました。

冬の交通安全運動は、22日までの10日間実施され、①こども・高齢者を始めとする歩行者の安全確保②スリップ事故防止と全席シートベルト着用③飲酒運転の根絶一が、重点目標になっています。

街頭啓発を前に宮坂町長は「交通事故死ゼロは続いています。今年も残り1カ月半余り。素晴らしい年を迎えられるよう、気を引き締めて安全運転を伝えましょう」と話しました。



上厚真地区でハロウィーンパレード

上厚真地区で10月14日にハロウィーンパレードが行われ、仮装した子どもたちが地域を巡りました。

来春の設立を予定している厚南子ども会の設立準備実行委員会（澤口研太郎委員長）が企画しました。親子約100人が参加し、町公式キャラクターのあつまくんがイベントを盛り上げました。子どもたちは、厚南会館を拠点に旧JA店舗や上厚真神社周辺の商店などを練り歩き、「トリック オア トリート（お菓子をくれないければいたずらするよ）」と声を掛け、大人たちからお菓子をもらいました。



仮設テントを訪れて笑顔でお菓子を受け取る子どもたち

地域貢献活動で建設2社に町が感謝状

地域貢献活動に尽力された岩倉建設株式会社（10月18日）と株式会社小金澤組（10月20日）に町感謝状が贈られました。

岩倉建設株式会社は、浜厚真野原公園サッカー場の進入路整備や浜厚真海岸の整地・清掃活動、上厚真小学校に放送設備などを寄付しました。小金澤組は、厚真葬苑の崩壊した縁石の再設置や厚真中央墓地内の草刈りなど環境整備に尽力されました。



(上)感謝状を受けた鈴木泰至社長(中央)と岩倉建設株式会社の皆さん
(下)感謝状を受け取る小金澤昇平社長(中央)

町と公益財団法人イオン環境財団は10月21日、幌内地区でエゾヤマザクラ1200本を植樹しました。

同財団は、平成27年から町内で植樹活動を続けていて、これまでに桜をはじめ1万6400本の苗木を植樹しました。幌内地区での植樹は、昨年に続き2年目で、今年は町民を含むボランティア約150人が参加して行われました。

植樹を前に行われたセレモニーで、宮坂町長は「森林は、着実に再生の道を歩んでいます。20年後には、見事な景観になることを期待しています」とあいさつ。また、同財団の山本百合子専務理事は「活動を継続して、子どもたちに緑あふれる地球を引き継ぎたい」と話し、参加者全員で記念撮影を行いました。

引き続き参加者は、担当者から手ほどきを受け、斜面にスコップで穴を掘り、優しく土をかぶせながら次々と桜の苗木を植えました。

町と公益財団法人イオン環境財団が幌内地区で桜を植樹



植樹の前に記念撮影する参加者の皆さん

防災のページ

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎27-2481

冬の防災対策について

北海道の冬は長く、とても寒いものです。この寒い季節に災害が発生し、電気・ガス・水道・燃料供給のライフラインが断たれた場合、厳しい寒さは被災者の生命を奪ってしまうかもしれません。

個人・家庭での冬の備えに加えて、近隣住民・自主防災組織などにおける相互の助け合いなども必要となるでしょう。冬の災害対策について家族で話し合い、十分な備えをしておきましょう。

冬の災害に備えておきたいもの

停電、ガス・水道・燃料等のライフラインが断たれた場合などに備えて、食料、飲料水など通常の備蓄品のほか、防寒具、使い捨てカイロ、ポータブルストーブや灯油などの暖房器具を準備しておきましょう。

- 防寒具(帽子、手袋、ジャンパー、スキーウェアなど)
- 衣類(厚手のシャツ・ズボン・靴下など)
- 食料、飲料水
- 防寒シート
- 使い捨てカイロ
- 懐中電灯
- ライター
- 電池
- 現金、貴重品
- マスク
- 石けん、ハンドソープ
- スリッパ
- ポータブルストーブ
- 救急箱(常備薬・持病薬)
- 簡易トイレ
- 毛布
- 携帯ラジオ
- 携帯用充電器
- カセットコンロ、ガス
- 印鑑
- アルコール消毒液
- 体温計
- ビニール手袋
- 灯油、ポンプ

低体温症に注意!

低体温症とは、深部体温(内臓や脳などの身体内部の温度)が下がってしまうことをいいます。対処としては、温かい衣類・靴などを身につけた

り、温かい室内に移動、温かい飲み物や食べ物をとるなどが必要です。衣類もフード付きや防寒・防風効果のあるもののほか、サバイバルシート・使い捨てカイロなどを準備しておくことで、効果的に採暖できます。

	症状等	体温	心拍	呼吸
軽度	・意識はある ・シバリング(比較的長い身ぶるい)が起こる	35℃~32℃	頻脈 (通常は60回~100回のところ1分間に100回以上)	激しくなる
中等度	・意識がもうろうとする	32℃~28℃	徐脈(1分間に50回未満)	弱まる
高度	・身体が硬直 ・意識がなくなる	28℃	心停止	停止

車で外出するときには

冬は天候が急変することがあります。テレビやラジオなどで気象防災情報を確認するとともに、暴風雪が予想される場合は、不要な外出を控えましょう。やむを得ず外出する際には、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に準備しておきましょう。また、燃料が十分にあることを確認しましょう。

運転をしていて危険を感じたら無理をせず、コンビニエンスストアなどで天候の回復を待ちましょう。もしも吹雪など悪天候で動けなくなり、近くに人家、避難できる場所がない場合は、消防(119番)や警察(110番)へ連絡して、マフラーが雪に埋まらないよう定期的に除雪し、窓を少し開けて換気するなど、車の中で救助に備えるようにしましょう。

有害ごみの出し方

- ・リチウムイオン電池を含む電池類
- ・モバイルバッテリー
- ・バッテリーを取り外せない充電式家電製品(加熱式電子タバコなど)
- ・スプレー缶やカセットボンベ
- ・使い捨てライター
- ・蛍光管(直管・丸型・電球型)



- 種類ごとに透明か半透明の袋に入れて出してください。
 - 蛍光管は購入時の箱や筒に入れるか、新聞紙等に包んで出してください。
- ※「もやせるごみ」や「もやせないごみ」に混ぜて出すと、ごみ収集車や処理施設で火災の原因となりますので、必ず「有害ごみ」の日に出してください。

ごみ収集・自己搬入受け入れ 年末年始の休みについて

年末年始は右記のとおり、ごみ収集とじん芥処理場は休業となります。

12月29日(金)~1月3日(水)
※1月4日(木)から通常どおり

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、令和5年9月30日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

※各項目の合計と総額の相違に関しては、1万円未満の端数処理によるものです。

予算の執行状況

歳入	予算現額	収入済額	収入率	備考
分担金及び負担金	2億2,294万円	1億1,147万円	50.0%	(内訳) 安平町: 1億4,081万円 厚真町: 8,212万円
使用料及び手数料	2,949万円	1,134万円	38.4%	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、ごみ袋売払い手数料等
財産収入	290万円	0万円	0.0%	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払い等
繰入金	1,162万円	0万円	0.0%	
繰越金	0万円	78万円	7849.2%	令和4年度繰越金
諸収入	54万円	358万円	658.6%	普通預金決算利息、有償入札拠出金配当等、災害共済金
歳入合計	2億6,749万円	1億2,717万円	47.5%	

歳出	予算現額	支出済額	執行率	備考
議会費	19万円	6万円	30.6%	組合議会経費
総務費	2,514万円	1,038万円	41.3%	事務局職員人件費、事務費等 組合監査委員経費
衛生費	2億3,827万円	7,738万円	32.5%	ごみ処理委託、処理場維持管理費、苫小牧市広域負担金等
公債費	289万円	86万円	29.8%	施設整備のため国からの借入金の償還
予備費	100万円	0万円	0.0%	
歳出合計	2億6,749万円	8,868万円	33.2%	

地方債の状況

地方債とは、一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区分	残高
一般廃棄物処理事業債 ストックヤード施設整備事業(平成22年)の償還	422万円
一般事業債 施設等整備事業(令和2年)の償還	920万円
合計	1,342万円

組合財産状況

建物	面積	内容
建物	2,169.16㎡	塵芥(じんかい)処理場 洗車場汚水処理設備 ストックヤード(キャンピアー) 有機物供給センター 保管庫
物品	車両 4台	公用車 ホイールローダー 油圧ショベル フォークリフト
基金	3,929万円	廃棄物処理施設整備基金

※物品は、購入金額100万円以上を記載しています。

<問い合わせ> 安平・厚真行政事務組合 ☎22-3151
住民課 町民生活グループ (総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871



こどもの予防接種

接種日	未就学児	水曜日	14時～15時(この時間は一般診療休み)	予防接種専用サイト 
	小学生～19歳	月・金曜日	9時～12時、14時～17時	
予約/受付接種場所	あつまクリニック ☎27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です(予約受付時間:9時～12時、15時～17時)			
持ち物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス(1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上あけて2回 (追加)1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上あけて1回)
四種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	生後2～90カ月未満	(初回)生後2～12カ月未満に20～56日あけて3回 (追加)初回後12～18カ月あけて1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻しん・風しん)	(1期)生後12～24カ月まで (2期)年長児相当(就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘(水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ(任意)	1歳以上 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自の助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日本脳炎	(1期)生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期)9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回)3歳:6～28日あけて2回 (1期追加)4歳:1期初回終了後約1年あけて1回 (2期)9歳:1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (9価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生(6カ月あけて2回) ※1回目の接種が15歳を越えた場合は3回(2カ月以上あけて2回接種した後、1回目から6カ月以上あけて1回)

1月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系

住所	苫小牧市夜間休日急病センター
住所	苫小牧市旭町2-9-2
電話	0144-32-0099
診療時間	平日 19時～翌朝7時 土曜日 14時～翌朝7時 日曜祝日 9時～翌朝7時

外科系

日程	病院名	住所(苫小牧市)	電話(0144)
1日(月祝)	光洋いきいきクリニック	光洋町1-16-16	71-2700
2日(火)	ハート整形ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000
3日(水)	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-27	53-5000
7日(日)	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
8日(月祝)	とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町2-17-12	31-2000
14日(日)	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
21日(日)	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
28日(日)	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	68-6111

※変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。

北海道救急医療・広域災害情報システム 近くの医療機関などが検索できます
http://www.qq.pref.hokkaido.jp ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)



保健の掲示板 1月

住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)



健診・検診・相談・教室など

乳幼児相談

対象 生後2カ月～1歳2カ月までのお子さんとその保護者
とき 1月12日(金)10時～11時15分(受付)
ところ 厚南子育て支援センター
内容 身体計測、保健師・栄養士の発育・発達・栄養相談
持ち物 母子健康手帳、バスタオル
申し込み 子育て支援センターまたは健康推進グループ

献血

とき 1月26日(金)
9時30分～11時30分
13時～16時30分
ところ 総合ケアセンターゆくり

3歳児健診

対象 令和2年9月21日～令和3年1月17日生まれのお子さんと保護者
とき 1月17日(水)※個別にご案内
ところ 総合ケアセンターゆくり
持ち物 母子健康手帳、歯の健康ノート、バスタオル、歯ブラシ、アンケート、早朝尿

こころの相談

臨床心理士が、本人やご家族のこころの健康や子育ての悩みを抱える親御さんの相談に応じます。



とき 12月15日(金)、1月19日(金)
10時～15時(1人あたり50分程度)
ところ 総合ケアセンターゆくり
申し込み 1週間前までにお申し込みください。
(住民課 健康推進グループ)

保健所の相談

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	日程
女性の健康相談	1月19日(金)
妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	
肝炎ウィルス検査・梅毒検査	1月9日(火) 1月23日(火)
感染が疑われる方は無料(要事前確認)	
骨髄バンク登録	要事前予約(随時受付)
登録の基準があります	
HTLV-1抗体検査	1月23日(火)
10日前までに予約してください	
HIV検査(エイズ相談)	1月9日(火) 1月23日(火)
無料、匿名検査(要事前確認)	
エイズ専用電話☎0144-35-7474	

新型コロナワクチン

新型コロナワクチンの特例臨時接種期間が、令和6年3月31日まで延長されました。引き続き、公費(無料)で接種を受けることができます。

[令和5年秋開始接種]
初回接種を終了した生後6カ月以上の方が対象です。12歳以上の方は、12月21日(木)に総合福祉センターで集団接種を実施します。使用するワクチンは、オミクロン株対応1価ワクチンです。対象の方には接種券を送付していますので、案内用紙またはホームページをご確認の上、予約してください。なお、予約枠には限りがありますので、ご了承ください。初回接種(1・2回目接種)を希望される方で、接種券がない方は、接種券の交付申請が必要です。

厚真町へ転入された方

厚真町へ転入された方で接種券が届かない方は、接種券の交付申請手続きが必要です。



新型コロナワクチン
インターネット予約は
こちらから



健康情報

住民課健康推進グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)



担当
保健師 藤村 直美

子育て支援センター 1月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つきみに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 米袋でソリ作り

内容：米袋を利用してソリを作ります
日時：1月23日(火) 10時～11時
場所：厚真子育て支援センター
持ち物：10kgの米袋(家にある方)、フェイスタオル
定員：7組
申し込み：1月16日(火)まで

子育て講座 リズムシェイプ

内容：ストレッチとやさしい筋トレ
日時：1月23日(火) 10時～11時
場所：厚南子育て支援センター
定員：7組
申し込み：1月16日(火)まで

子育て講座 おはなしのびっこ&メディアミニ講座

内容：絵本の読み聞かせ、メディアに関するミニ講座や相談会
日時：1月25日(木) 10時～10時45分
場所：厚真子育て支援センター
申し込み：不要

Hello えいご・えいごであそぼう 10時～10時30分

隔月、各センターで、ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。開催日は情報誌をご覧ください。

- ・自由開放
- ・子育て相談(※要事前連絡)…月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時
- ・サークル活動(※予約制)…月曜～金曜日 13時～15時

まちのアイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ

〈メール〉 kikaku@town.atsuma.lg.jp



夏に余ったそうめんの消費に！ニラの風味とそうめんの塩気で調味料が少なく済むので減塩につながります。



目指そう野菜1日350gレシピ

「そうめんチヂミ」

材料 (4人分)	そうめん 200g	片栗粉 大さじ4
長ねぎ 1/3本(40g)	鶏ガラスープ素 小さじ2	
ニンジン 1/6個	ごま油 適量	
ニラ 1束	酢・ラー油 お好みで	

1人分 熱量…294kcal 食塩相当量…1.0g 野菜…65g

- ①そうめんをゆでる。
 - ②長ねぎ、ニンジンは千切りに、ニラは2cmくらいの長さに切る。
 - ③そうめんを短く切り、①と片栗粉、鶏がらスープの素をボウルに入れて混ぜる。
 - ④フライパンに油をひき、②を流し入れて、ふたをして中火で5分程度焼く。裏返して鍋肌からごま油を流し入れ、焼き色がつくまで焼く。
- ★タレは酢、ラー油をつけて食べるのがおすすめ！

問い合わせ 住民課 健康推進グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871

今月のテーマ

データからみる厚真町の健康課題

厚真町国民健康保険加入者の特定健康診査受診率は、令和4年度で59%(暫定値)で、道内183市町村のうち15位と高い健診受診率になっています。健診結果は、生活習慣病や個別疾病の早期発見のみならず、健康課題を分析するための重要な情報となります。そこで、健診・医療・介護・死亡データからみえる町の健康課題について考えてみましょう。

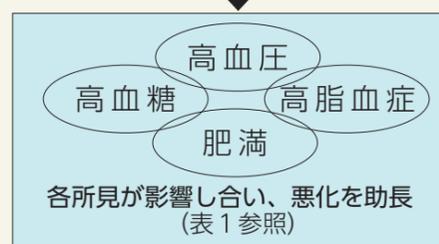
左下の図は、不適切な生活習慣や生活習慣の改善を怠った場合にみられる疾病の悪化の経過を表したものです。

不適切な生活習慣を続けたり、生活習慣の改善がおろそかになると、疾病の重症化や死亡リスクは高まっています。

令和4年度特定健診質問への回答から、20歳時の体重から10kg以上増加したり、全国より喫煙率が高く、全国より喫煙率が高く1日30分以上の運動習慣や生活習慣の改善意欲がないなど不安要因が伺えます。

特定健診質問項目	該当
20歳時体重から10kg以上増加	37.8%
喫煙率(全国:12.7%)	18.8%
1日30分以上の運動習慣無し	71.3%
生活習慣改善意欲無し	43.8%

- ・不適切な生活習慣
- ・生活習慣改善への無関心



高血圧症・脂質異常症・糖尿病の増加 (表2参照)

介護認定者の有病や死亡リスクが高まる (表3-1、表3-2参照)

【表1】特定健診所見者割合

	男性	女性
メタボリックシンドローム該当者	39.4%	12.1%
BMI 25以上	49.0%	31.4%
腹囲(男性85cm以上、女性90cm以上)	61.5%	18.0%
収縮期血圧130以上	52.6%	41.0%
HbA1c5.6以上	53.1%	41.8%
LDL120以上	52.1%	64.9%

【表2】生活習慣病の有病状況

	男性	女性
高血圧症	22.3%	19.5%
脂質異常症	13.2%	14.4%
糖尿病	13.4%	7.6%

【表3-1】介護認定者の有病状況

心臓病	63.4%	脂質異常症	22.7%
高血圧症	57.6%	脳血管疾患	21.2%
筋・骨格関連疾患	54.7%	糖尿病	20.3%

【表3-2】平均寿命と健康寿命

	平均寿命	健康寿命	差
男性	74.6歳	73.7歳	0.9歳
女性	84.2歳	81.8歳	2.4歳

町の健康課題

男性のメタボリックシンドローム該当者の割合が高く、また、健診有所見者の半数以上に疾患のリスク(高血圧、高血糖、脂質異常症)の重なりが見られます。

生活習慣病の重症化で、脳梗塞、狭心症の入院医療費が上位を占めており、国と比較しても医療費の負担率は高くなっています。

重症化疾患と呼ばれる脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎臓病の増加、また、平均寿命と健康寿命の差である不健康な期間が長くなると、医療費や介護給付費が増大します。QOL(生活の質)の低下などに伴う医療、介護に要する町民負担を軽減するためには、一人一人が生活習慣病を予防し、発症・重症化させない生活習慣を身につけることが大切です。



■2年生が見学旅行(10月15日~18日)

どの世代でも、高校生活の一番の思い出に挙げるのが「見学旅行」です。2年生は、今年も予定通り大阪・京都・奈良と関西方面を巡ることができました。

■1年生がインターンシップで林業体験(10月13日)

1年生を対象にした職場体験を行い、胆振地域林業担い手確保推進協議会の協力で、町内外で林業に触れました。町内の被災森林と植栽現場を見学した後、苫小牧市で製材・加工を行う株式会社ヨシダの製材工場を訪問。生徒たちは、一連の作業を通して林業の魅力を知りました。進路選択の1つとしてほしいです。

■1年生が苫東視察見学(10月19日)

北海道経済部産業振興局の協力で、苫小牧市内の2工場を見学しました。ものづくり企業への理解を深めるのが目的です。いすゞエンジン製造北海道(株)と(株)中予精工を訪問し、ものづくり企業の製造現場を通して、その魅力に触れることができました。



林業体験

■防災教室(10月27日)

今年度は、自衛隊第7特科連隊による防災教室を実施しました。午前は3グループに分かれ救急法や搬送の訓練を行い、午後は水害対策など含めた防災講話を行いました。災害に遭遇した際の対処法および災害支援について理解を深め、災害時に周りの人を「支える力」「助ける力」について学びました。

■2年生が職場体験学習(10月31日~11月2日)

働く喜びや厳しさ、自身の能力や適性を知るために2年生の職場体験学習を行いました。地域社会と連携を深めながら職業観や勤労観を育成し、地域の仕事に理解を深めました。訪問先は、ガイア動物病院、山田牧場、厚南中学校、青少年センター図書室、宮の森こども園、こども園つみき、厚真福祉会、厚真町まちなか交流館、理容ぼん、自衛隊。ご指導とご協力ありがとうございました。



上厚真小学校6年

発表します!
将来の夢

なか い ゆうだい
中居 侑大さん

やまざし あると
山岸 歩叶さん

みうら さい
三浦 菜さん

まつつじ りくと
松辻 陸叶さん

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します!

現在活動している協力隊(11月末現在)

農業▷9人 教育魅力化▷3人 スポーツ▷1人
起業型▷11人 協働型▷12人 福祉▷1人

協働型協力隊
さとう つかさ
佐藤 司さん

着任:令和5年4月(1年目)
出身:室蘭市



—これまでの経歴を教えてください。

大学卒業後、教師になろうと思っていたのですが、ビジネスを学びたくって一般企業に就職しました。マーケティングや経営戦略、財務について学んだのち、家庭教師派遣会社に転職して5年間指導技術を磨き、その後独立して家庭教師のビジネスを始めました。その時は道内のあちこちで小・中・高校の全教科のほか、社会人の公務員試験対策も指導していました。コロナ禍の時、知人の紹介で町内にあるSUE塾を臨時で手伝うことになり、今年4月から本格的に講師として着任し勉強を教えています。

—着任後、厚真町ではどのようなことをしていますか?

株式会社educaveに所属して、週5日SUE塾で小・中・高校の全教科を一人で教えています。基本的に来塾してもらっていますが、またコロナ禍のようなことが起

こるとも限らないので、オンライン授業も並行して行っています。隣接する旅館が繁忙期の時は手伝いもしています。

—どのような指導を心がけていますか?

公式の丸暗記ではなく、公式を自分で導きだせるようになるのかを理解してもらっています。また、子供たちのレベルや行きたい学校がそれぞれ違うので、一人ひとりに合わせて指導しています。本人のやりたいことが一番大事だと思っていますので、無理に勉強を勧めることはしません。

—厚真町の印象を教えてください。

町の雰囲気も子どももおおらかで、斜に構えることなく素直に物事を考えてくれるという印象です。都市部の子どもは、受験に対して危機感を抱いたり焦ったりしますが、町内の子どもは競争ではなく自分がボーダーをどう乗り越えるかを考えていると感じています。

—3年後はどうなっていたらいいですか?

苫小牧市まで行かなくても、SUE塾で十分な指導が受けられることをもっと知ってもらい、たくさんの生徒が来るように頑張りたいと思います。教育に携わるようになってから、子どもたちが行きたい学校に進学したり、やりたいことができるようにサポートをすることが自分の仕事だとずっと思っていますので、それを続けていきたいです。

厚真人カルタをつくろう

10月末から11月末にかけて、厚真高校2年生による職場体験学習が行われました。今年度より学校とよりみち学舎で協働して職場体験学習を実施

しています。たとえば事業者さまとの調整や職場体験当日の見回りといった仕事を、よりみち学舎のスタッフと学校で協力して実施することができました。

厚高生にとって、職場体験は新鮮な学びの場となりました。当日の様子を見に行った時に聞いた生徒の感想をいくつかご紹介します。「中学校の先生の授業を改めて聞くと、先生たちはとても工夫して授業をしていたということが改めて分かった」(厚南中学校)、「子どもたちが予想以上に元気いっぱい最初は戸惑った。それでもまた来て何かお手伝いしてみたい。園舎がきれいで羨ましい」(宮の森子ども園)、「牛(ホルスタイン)がかなり大きく感じて潰されるかと思った。牧場の中に入ったことがなかったのが驚きの連続だった」(山田牧場)。新たな経験が、五感を刺激していました。

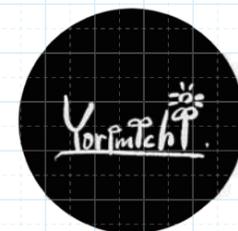
併せて、事業所の方にインタビューも行いました。インタビューをもとに「厚真人カルタ」を制作します。町民の皆さんを写真とキャッチコピーで紹介するもので、12月の授業で職場体験学習と共に厚真人カルタを発表します。厚高生が町民との出会いを大切に、見て・聞いて・感じた厚真人カルタ。今から楽しみです。

教育魅力化支援員 川嶋 圭



子ども園で職場体験する厚高生

よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。

情報ひろば

運転免許証更新講習



1月

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新講習(優良)の日程をお知らせします。この他の講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

10時30分~11時
9日(火)、12日(金)、16日(火)、18日(木) 19日(金)、23日(火)、25日(木)、30日(火) 31日(水)
13時30分~14時
4日(木)、5日(金)、10日(水)、17日(水) 26日(金)
15時~15時30分
4日(木)、5日(金)、10日(水)、17日(水)

(一社)苫小牧地区交通安全協会
☎0144-33-1458

町税・保険料 今月の納期



科目	介護保険料(第4期)
納期	1月5日(金)

問い合わせ
住民課 福祉グループ ☎26-7872

まちの善意



自衛官募集

問い合わせ
自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所
☎0144-32-3725

■高等工科学校生

- 応募資格▶15歳以上17歳未満
- 受付期間▶令和6年1月5日(金)まで(締切日必着)
- 試験日程▶1月13日(土)か14日(日)のいずれか1日
- 試験科目▶筆記試験(国語・数学・英語・社会・理科・作文)

令和6年「あつま新年交礼会」

厚真町6団体が共催する令和6年「あつま新年交礼会」を開催します。

■日時 1月9日(火) 17時30分から

■場所 厚真町総合福祉センター大集会室

■会費 3000円(当日会場で受付)

※出席される方は、当日直接会場にお越しいただくか、事前に世話団体の商工会までご連絡ください。

■問い合わせ 厚真町商工会 ☎27-2456

北海道苦情審査委員会制度

北海道の機関が行った業務に関する苦情を皆さんに代わって、苦情審査委員が公正で中立な立場から審査する制度です。皆さんの利害に関する苦情であれば、苦情審査委員に申し立てができます。審査の結果、北

拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の関心を高めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」としています。

■問い合わせ 札幌方面苫小牧警察署 ☎014-4-35-0110、内線465

町職員の人事異動

11月1日付で人事異動が発令されました。※()内は前職

■異動

- 建設課主任上下水道グループ▶中田恭平(建設課主任土木グループ)
- ◆新規採用
- 建設課主事都市施設グループ▶下川原幸宏

建設課主事都市施設グループ▶下川原幸宏

役場の新しい顔



建設課主事 都市施設グループ 下川原 幸宏

映画鑑賞が趣味です。皆さんとのコミュニケーションを大切にして仕事に取り組めます。



特別国民体育大会「かごしま国体」(10月7日~17日、鹿児島県立鴨池陸上競技場)

○大垣尊良さん(厚真中学校3年)
少年男子B円盤投げ 2位 49m63

JOCジュニアオリンピックカップ第17回U18・第54回U16陸上競技大会(10月20日~22日、愛媛県総合運動公園陸上競技場)

- 大垣尊良さん(厚真スローイング、厚真中学校3年) U16男子砲丸投げ 1位 16m33
- 伊藤佟優さん(厚真スローイング、厚真高校1年) U16男子円盤投げ 18位 35m21
- 兼本洸苙さん(厚真スローイング、厚真高校2年) U18男子円盤投げ 23位 36m92
- 中島花奏さん(厚真スローイング、厚真中学校3年) U16女子円盤投げ 5位 33m06



結果を報告する兼本さん、中島さん、大垣さん、伊藤さん(左から)

こぶしの湯あつま イベントカレンダー 1月

日	月	火	水	木	金	土
	1 レストラン休業	2 [10倍] メンズ	3 高齢者券	4 レディース	5	6 [3倍]
7 ちびっこ	8 シルバー	9 メンズ	10 高齢者券	11 レディース	12 [3倍]	13
14 ちびっこ	15 [2倍] シルバー	16 [3倍] メンズ	17 高齢者券	18 レディース	19	20
21 ちびっこ	22 [3倍] シルバー	23 メンズ	24 高齢者券	25 [2倍] レディース	26 [3倍]	27
28 ちびっこ	29 シルバー	30 メンズ	31 高齢者券			

- 毎週日曜 ちびっこデー▶小学生はスタンプ2個
 - 毎週月曜 シルバーデー▶65歳以上はポイント3倍
 - 毎週火曜 メンズデー▶男性はスタンプ2個
 - 毎週水曜 高齢者無料入浴券の日▶町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが770円→570円
 - 毎週木曜 レディースデー▶女性はスタンプ2個
 - 最終金曜 町民の日▶誕生月の町民はレストラン利用で入浴無料
 - 毎月26日 風呂の日▶町民は入浴無料
 - 町内在住が確認できる身分証明書等の提示が必要※対象外はポイント3倍、スタンプ2個
 - 2と6のつく日▶ポイント3倍
 - 5のつく日▶町交付の無料券利用でポイント5倍
- 問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126
※イベントは予告なく変更することがあります。
※年末年始の営業は9ページをご確認ください。

住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は11月末時点で全世帯数の92.8%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署では未設置の住宅への普及・促進に取り組んでいます。

予期せぬ火災を未然に防止!

付近にいたスクールバス運転手が、住宅用火災警報器の音を聞き、不審に思ってインターホンを押したが、反応がなかったため警察に通報し、消防署に連絡が入った。鍋に火をかけたまま、家人が入浴したのが原因だった。入浴後に住宅用火災警報器の鳴動に気づき、火を止めて換気扇を回したことで火災には至らなかった。

住宅用火災警報器による早期発見は火災の防止につながります。大切な命を守るために、住宅用火災警報器の設置・維持管理をしましょう。

今年度から厚真町に居住する65歳以上のみの世帯を対象に、住宅用火災警報器取付費用給付事業を実施しています。詳しくは、消防署厚真支署にお問い合わせください。



問い合わせ
胆振東部消防組合
消防署厚真支署
☎26-7119

相談業務を終えた総合ケアセンターの一室。スマートフォンを操作し終えて、温かな口調で迎えてくれた町嘱託医であつまクリニックの理事長兼院長の石間巧さん。アイスホッケーを愛する町のお医者さんです。「いつか、リンクで滑りたい」という希望を抱きながら、地域医療に情熱を注ぐ石間さんに話を伺いました。



町嘱託医
あつまクリニック理事長兼院長
Vol.44 いしま たくみ
石間 巧さん

心身共に健康な地域づくりを

厚真町出身で、週5日は厚真で生活し、週末に札幌市厚別区の自宅に戻ります。近所に住む溺愛の孫を中心に、自宅での時間が流れていると教えてくれました。妻と食事をとる時も孫の話は尽きません。「男の子で、可愛くてね。幼稚園に迎えに行ったり、買い物に行ったり。今が、一番可愛い時期ですよ」と目尻が下がりました。

あつまクリニックでの診療のほか、苫小牧市内での整形クリニックで外来の往診を手伝い、月に1回は1泊2日で釧路市内の病院で往診します。「当直明けに外来の診察を行い、午後から看護学生に講義して戻ります」。移動は、飛行機。飛行時間は30分ほどですが、待ち時間などを入れると1時間ほどかかります。「年に何度かありますが、帰りの便が霧などで欠航になると列車でしょう。4時間余りかかるので、ドックとくたびれます。また、追い打ちをかけるように鹿と列車の衝突事故で、足止めになったこともあります。

走り回る車掌さんを見て『大変だな』って気の毒に思っていますね」。

新型コロナウイルス感染症は今春、インフルエンザと同様の取り扱いになりました。「コロナ株が弱くなり、重篤化も低くなった。反面、ソーシャルディスタンス（社会的距離）が忘れられてきている」と危惧します。「感染症は繰り返し返すと言われるので、手洗いやうがいなどを励行し、正しく恐れる習慣を忘れないで欲しいですね」。

町民への印象を聞いてみると、即答で「気の置けない人」との言葉が返ってきました。診察室にかかわらず、日々欠かさない仕事帰りのお風呂や飲食店など、長年積み重ねた人付き合いから生まれる信頼関係を凝縮した言葉に聞こえました。

「日常生活を普通に送れることが、最も幸せなこと。感染症予防に加えフレイル（心身共に虚弱）にならないよう、これからも皆さんに向き合っていきたいと思っています」

厚真で暮らす人、働く人、応援してくれる人、訪れる人・・・
みんな、みんな、**ATSUMA LOVERS**